



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月1日 東

上場会社名 ヒロセ電機株式会社 上場取引所
 コード番号 6806 URL <http://www.hirose.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)中村 達朗
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員管理本部副本部長 (氏名)福本 広志 (TEL)03-3491-5300
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	24,843	6.2	6,137	△7.9	6,371	△6.5	3,791	△12.0
23年3月期第1四半期	23,395	30.0	6,660	94.4	6,811	73.3	4,309	82.2

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 3,610百万円(79.6%) 23年3月期第1四半期 2,010百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	107.42	—
23年3月期第1四半期	120.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	262,821	238,113	89.5
23年3月期	260,136	237,562	90.3

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 235,318百万円 23年3月期 234,815百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	75.00	—	75.00	150.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	75.00	—	75.00	150.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	49,500	4.1	11,000	△16.1	11,500	△14.2	7,000	△16.0	198.48
通期	105,000	13.6	25,000	13.5	26,000	14.3	16,000	36.6	453.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

24年3月期1Q	40,020,736株	23年3月期	40,020,736株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	4,751,892株	23年3月期	4,706,759株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

24年3月期1Q	35,298,107株	23年3月期1Q	35,638,548株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
- ・当社は、平成23年8月2日(火)に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月の東日本大震災による甚大な直接的被害に加え、原発事故による電力供給不安や放射性物質汚染等懸念すべき問題も多く、その先行きは不透明な状況が続きました。

このような状況下当社グループは、東日本大震災の影響で3月に落ち込んだ生産量の挽回を鋭意推進すると共に、社内態勢の整備も図りながら従来以上に高度化するニーズに適合した製品開発力の強化や新製品の開発促進、一層の品質向上に努めるほか、生産効率化、海外生産の拡大及び経費節減等を含めたコスト低減及び国内外における販路拡大・販売力強化等経営全般にわたり積極的な諸施策を引き続き講じて参りました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は248億4千3百万円（前年同期比6.2%の増）、営業利益は61億3千7百万円（同7.9%の減）、経常利益は63億7千1百万円（同6.5%の減）、四半期純利益は37億9千1百万円（同12.0%の減）となりました。

また、報告セグメントごとの業績を示しますと、次の通りであります。

[多極コネクタ]

当社の主力製品群であります多極コネクタは、丸形コネクタ、角形コネクタ、リボンケーブル用コネクタ、プリント基板用コネクタ、FPC(フレキシブル基板)用コネクタ、ナイロンコネクタ等多品種にわたります。

主として携帯電話・スマートフォン、デジタル情報家電、パーソナルコンピュータ、通信機器、カーエレクトロニクス等の分野から計測・制御機器、FA機器及び医療機器などの産業用機器等の分野まで幅広く使用されてるコネクタであり、今後の更なる高度情報通信ネットワーク化社会及び環境を考慮した省エネ化社会の進展とともに需要の拡大が見込まれております。

当第1四半期連結累計期間は、東日本大震災の影響による国内カーメーカーの減産や一部携帯電話・スマートフォンメーカーの停滞の影響もありましたが、ヒロセコリアの連結子会社化による増加分もあり、売上高は201億6千9百万円（前年同期比4.4%の増）、営業利益は51億7千3百万円（前年同期比9.2%の減）となりました。

[同軸コネクタ]

同軸コネクタは、マイクロ波のような高周波信号を接続する特殊な高性能コネクタであり、主にマイクロ波通信機、衛星通信装置、電子計測器、または携帯電話・スマートフォン及び伝送・交換装置等に使用されるコネクタであります。なお、光コネクタもこの中に含んでおります。

当第1四半期連結累計期間は通信分野での増加もあり、売上高は29億4千7百万円（前年同期比5.3%の増）、営業利益は8億7千1百万円（前年同期比4.3%の増）となりました。

[その他]

以上のコネクタ製品以外の製品として干渉波EMS等の電子医療機器、方向性結合器、固定減衰器、同軸スイッチ等の高周波デバイス製品、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類を一括しております。

当第1四半期連結累計期間は、売上高は17億2千6百万円（前年同期比35.7%の増）、営業利益は9千2百万円（前年同期比25.8%の減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間の総資産は、受取手形及び売掛金の増加などにより、前連結会計年度に比べ26億8千5百万円増加して2,628億2千1百万円となりました。負債は支払手形及び買掛金の増加などにより、21億3千3百万円増加して247億7百万円となりました。また、純資産は、利益剰余金の増加などにより5億5千1百万円増加して2,381億1千3百万円となりました。この結果、自己資本比率は89.5%となり、前連結会計年度末と比べ0.8%低下しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

一部海外携帯電話・スマートフォンメーカーのビジネスの停滞、東日本大震災による自動車分野の減産及び円高の影響等を総合的に検討致しました結果、平成23年5月9日に公表致しました第2四半期累計期間連結業績予想の修正を行っております。

なお、通期の連結業績予想の数値に変更はありません。

具体的な内容につきましては、本日（平成23年8月1日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	109,422	109,426
受取手形及び売掛金	23,056	24,321
有価証券	22,411	22,873
商品及び製品	3,956	4,328
仕掛品	2,342	2,567
原材料及び貯蔵品	968	1,152
未収入金	2,513	1,964
その他	2,965	3,217
貸倒引当金	△36	△36
流動資産合計	167,599	169,816
固定資産		
有形固定資産	24,464	25,391
無形固定資産	1,884	1,785
投資その他の資産		
投資有価証券	64,158	63,808
前払年金費用	382	370
その他	1,966	1,933
貸倒引当金	△320	△283
投資その他の資産合計	66,187	65,828
固定資産合計	92,537	93,005
資産合計	260,136	262,821

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,944	12,556
未払法人税等	4,063	2,910
賞与引当金	1,494	977
役員賞与引当金	122	90
資産除去債務	49	44
その他	3,800	5,849
流動負債合計	20,474	22,429
固定負債		
退職給付引当金	141	186
その他	1,958	2,092
固定負債合計	2,100	2,278
負債合計	22,574	24,707
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,404	9,404
資本剰余金	14,371	14,371
利益剰余金	262,056	263,202
自己株式	△49,321	△49,690
株主資本合計	236,511	237,288
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,124	2,238
為替換算調整勘定	△3,820	△4,208
その他の包括利益累計額合計	△1,696	△1,970
新株予約権	64	63
少数株主持分	2,682	2,732
純資産合計	237,562	238,113
負債純資産合計	260,136	262,821

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	23,395	24,843
売上原価	12,452	14,061
売上総利益	10,942	10,781
販売費及び一般管理費	4,282	4,644
営業利益	6,660	6,137
営業外収益		
受取利息	193	192
受取配当金	56	62
その他	221	130
営業外収益合計	471	385
営業外費用		
為替差損	312	141
その他	7	9
営業外費用合計	320	150
経常利益	6,811	6,371
特別利益		
受取和解金	236	—
特別利益合計	236	—
特別損失		
固定資産除却損	44	15
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	31	—
特別損失合計	76	15
税金等調整前四半期純利益	6,971	6,356
法人税等	2,661	2,467
少数株主損益調整前四半期純利益	4,309	3,889
少数株主利益	—	97
四半期純利益	4,309	3,791

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,309	3,889
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△255	113
為替換算調整勘定	△2,044	△392
その他の包括利益合計	△2,299	△278
四半期包括利益	2,010	3,610
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,010	3,517
少数株主に係る四半期包括利益	—	92

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報等】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	多極コネクタ	同軸コネクタ	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,322	2,800	22,122	1,272	23,395
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	19,322	2,800	22,122	1,272	23,395
セグメント利益(営業利益)	5,699	835	6,535	124	6,660

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電子医療機器、方向性結合器、固定減衰器、同軸スイッチ等の高周波デバイス製品、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類を一括しております。

2. 地域に関する情報

売上高

	日本	海外売上高				合計	連結売上高
		北米	アジア	ヨーロッパ	その他の地域		
I 売上高(百万円)	9,493	1,353	10,696	1,534	316	13,901	23,395
II 連結売上高 に占める割合(%)	40.6	5.8	45.7	6.6	1.3	59.4	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	多極コネクタ	同軸コネクタ	計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,169	2,947	23,117	1,726	24,843
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	20,169	2,947	23,117	1,726	24,843
セグメント利益(営業利益)	5,173	871	6,045	92	6,137

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電子医療機器、方向性結合器、固定減衰器、同軸スイッチ等の高周波デバイス製品、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類を一括しております。

2. 地域に関する情報

売上高

	日本	海外売上高				合計	連結売上高
		北米	アジア	ヨーロッパ	その他の地域		
I 売上高(百万円)	9,200	1,341	12,411	1,566	323	15,642	24,843
II 連結売上高 に占める割合(%)	37.0	5.4	50.0	6.3	1.3	63.0	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。